

乳腺の超音波検査を受けてみませんか？

●乳腺エコーの検査方法

超音波の透りを良くする為に、乳房から腋窩にかけてゼリーを塗り超音波をあてて断面像を写す検査です。

視触診のみでは発見しにくい、しこりや乳管の変化、リンパ節の腫れをみるのに適しています。

超音波でみていくので、痛みがなく被爆の心配もありません。

しこりの内部構造の鑑別がしやすく、乳腺が密な若い人でも組織の濃度に左右されずに検査することができます。

ただし、マンモグラフィーに比べて小さな石灰化の診断が困難です。他の検査と合わせて受診することをおすすめします。

検査時間は患者様の病態等で異なりますが、10～20分程度です。

●近年、乳癌は増加傾向にあり、日本人女性では20～30人に1人が乳癌に罹患すると推測されています。

- ①乳房にしこりがある。
- ②乳頭からの分泌物(血が混じる・茶褐色)がある。
- ③乳頭のただれ・びらん
- ④わきの下にしこりがある。(リンパ節が硬く触れる)

などの症状の他に、「何もないけど、ちょっと心配だわ。」と思われている方、「診てもらうのが、はずかしいわ。」と思われている方、是非お気軽に受診されてみてはいかがでしょうか。

当院では、毎日女性スタッフが実施しています！！

乳腺の構造

